

2021年度

大学院文学研究科博士課程前期2年の課程入学試験

( 秋期・一般選抜 ) 問題

専門科目Ⅰ

東洋史

専攻分野

試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけない。

|   |  |
|---|--|
| 成 |  |
| 績 |  |

2021年度

大学院文学研究科博士課程前期2年の課程入学試験

(秋期・一般選抜) 問題

専門科目Ⅰ ( 東洋史 専攻分野)

1

以下の中国古典文（A）（B）につき、（1）貸与された赤鉛筆を用いて句読（、。）を切り、（2）現代日本語または現代中国語に訳せ（赤鉛筆は句読を切るときのみ使用）。

（A）

蔡謨字道明陳留考城人也世爲著姓曾祖睦魏尚書  
祖德樂平太守父克少好學博涉書記爲邦族所敬性  
公亮守正行不合已雖富貴不交也高平劉整恃才縱  
誕服飾詭異無所拘忌嘗行造人遇克在坐整終席慙  
不自安克時爲處士而見憚如此後爲成都王穎大將  
軍記室督穎爲丞相擢爲東曹掾克素有格量及居選  
官荀進之徒望風畏憚初克未仕時河內山簡嘗與琅

邪王衍書曰蔡子尼今之正人衍以書示衆曰山子以  
一字拔人然未易可稱後衍聞克在選官曰山子正人  
之言驗於今矣陳留時爲大郡號稱多士琅邪王澄行  
經其界太守呂豫遣吏迎之澄入境問吏曰此郡人士  
爲誰吏曰有蔡子尼江應元是時郡人多居大位者澄  
以其姓名問曰甲乙等非君郡人邪吏曰是也曰然則  
何以但稱此二人吏曰向謂君侯問人不謂問位澄笑  
而止到郡以吏言謂豫曰舊名此郡有風俗果然小吏  
亦知如此

（『晉書』蔡謨伝より）

受験記号番号

$$\frac{2}{5}$$
This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There is no text or other markings on the paper.

(B)

崇禎丙子秋月(中略)

予與徐公

縱橫談天下事甚悉時北京方有口警徐公曰今安得有子少保其人者予曰子公功雖在社稷然某生平所不足者易儲事少一爭耳公曰當以功恕過予曰我輩論事政宜責備賢者公曰然蓋予與公先論江陵太倉併及嘉靖議禮萬厯國本事多所指摘故厚求少保耳忽沈某日君言非也以當日事勢論之儲不得不易使少保爭之何爲少保乎予因以大義言之爾公是時佐予辨甚力沈益刺刺不休予因起謂徐公曰是不過強作解事者然若輩萬一以文字取富貴其意將何所不至且公亦安得有如此客哉

于是遂罷酒而散

(吳應箕『樓山堂集』より)

受験記号番号

$$\frac{4}{5}$$
This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There is no handwriting or other markings on the paper.

Ⅱ (1) ～ (5) につき、知る所を簡潔に述べよ。(日本語で述べよ。)

(1) 二年律令

(2) 中書舍人

(3) 澶淵の盟

(4) 太子密建法

(5) 胡適